

甫水会 会務報告（概要）

はじめに

東洋大学は教育・研究の質を向上させ、新たな時代を担う人材を育成するために学部・学科の再編やキャンパスの移転を進めています。2021 年度に朝霞キャンパスにあるライフデザイン学部を赤羽台キャンパスに移転させ、2024 年度には板倉キャンパスの生命科学部と食環境科学部、川越キャンパスの理工学部生体医工学科を朝霞キャンパスに集約します。各キャンパスに共通するテーマを持った学部を配置し、連携・協働を図ることで、「SDGs（持続可能な開発目標）」達成に寄与する地球規模での課題解決に向けた教育研究活動を推進し、地球社会の未来に貢献する人材を育成してまいります。

東洋大学甫水会は、1959 年 1 月父兄会とし、設立されてから今日に至るまで、「東洋大学学生の父母又は学生の保護者相互間の連絡を密にし、大学の興隆発展に協力するとともに、大学と協力して学生の心身の健全な発達を図ること」を目的としており、2021 年度で創設 62 年目を迎えました。

甫水会として大学の掲げる目標及び事業を支援するとともに、会員とご子女各位にとって、実り多きものとなるように、2021 年度も引き続き、大学との「協働」「連携」の基本方針のさらなる充実を目指して、甫水会の事業を展開してまいりました。

2021 年度は前年度に発症した新型コロナウイルスの収束が先行き不透明な状況にはありましたが、今まで対面式で実施してきた行事は甫水会各支部でも実施を強く希望されたため、コロナが収束しない場合には非対面で実施することも視野に入れて計画しました。

以下、去る2021年5月の評議員会で承認された事業計画に基づき、大学との協働及び連携のもと執行した事業実施概要を報告いたします。

I. 2021 年度「主な甫水会活動」

- (1) 父母懇談会
- (2) 支部総会
- (3) 甫水会本部から支部への情報伝達
- (4) 会員情報の取扱い
- (5) 支部事業等に対する援助
- (6) 大学事業(行事)に対する支援協働

II. 2021 年度「事業報告」1. 本部事業関係

1 本部で実施した「諸会議及び行事」

(1) 評議員会

2021 年 5 月 22 日 14 時より、新型コロナウイルス感染症の影響により会則 25 条第 3 項に則り、同第 21 条に基づきオンライン開催されました。評議員 61 名が出席して、議長、副議長選出、議事録署名人を選任後、議案について審議を行いました。

(2) 理事会

会則第 8 条に基づき、2020 年度第 2 回理事会を 2021 年 4 月 10 日開催、2021 年度第 1 回理事会を 2021 年 11 月 13 日（対面及びオンライン会議併用）に開催しました。

(3) 常任理事会

会則第 9 条に基づき、月 1 回の定例会議を 11 回開催し、事業計画の執行について審議及び報告がなされました。

(4) 常任理事会内委員会

必要に応じて業務を執行しました。

(5) 役員選考委員会

会則第 6 条に基づき、全国 56 支部より選出し、次期役員候補者を選考するため、2022 年 1 月 15 日に開催しました。

(6) 地区別支部長会議

会則第 39 条に基づき、例年、地区長主催で全国 10 地区において本部・支部活動の円滑な連携と地区の活性化を目的とし開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響のため 2022 年 2 月 12 日にオンライン会議にて全地区合同で開催しました。

(7) 全国 56 支部長研修会

本部主催のもと、新型コロナウイルス感染症の影響のため、次のとおりオンライン会議にて開催しました。

日時等 2021 年 9 月 11 日

出席者 全国 56 支部長(含代理)

内 容 「甫水会諸規程集」及び「支部関係業務処理に関する取扱い

(8) 地区別支部長懇談会

本部主催のもと、本部・支部の連携強化を目的とし、2021 年 10 月に全国 10 地区へ本部役員が出向し、開催しました。

(9) 父母懇談会

2015 年度より、学生が在籍するキャンパス（白山、川越、板倉、赤羽台）ごとに「学部別父母懇談会」が 6 月に実施され、大学教職員による「履修・成績及び学生生活・就職」等について説明・面談がなされていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、次のとおりオンライン上での開催となりました。

WEB 父母懇談会特設サイトの公開期間 5 月 29 日～8 月 31 日

なお、サイトへのアクセス数(ページ訪問数)は、7,044 名

2019 年度対面参加者数 2,638 名との比較で 4,406 名の増加。

2020 年度 web 参加者数 5,155 名との比較で 1,929 名の増加。

(10) 会員の集い・就職フォーラム

会員相互の親睦を深め、就職関係の充実を図ることを目的とし、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインにて開催しました。

動画配信期間は 11 月 14 日～1 月 10 日。合計 3,388 名が視聴しました。

2 学生支援諸制度

(1) 奨学生制度

① 家計急変者対象（従来の甫水会奨学金）

今年度、申請者はいませんでした。

② 甫水会経済支援奨学金

学生部より申請のあった該当学生のうち 88 名に対し給付型経済支援奨学金を給付しました。

(2) 学生クラブ・サークル、学術研究等援助・表彰制度

学生部と連携して、申請が出された 1 クラブサークルに (30,000 円) 支援しました。学生団体に限らず個人の活動についても対象とし、顕著な活動が認められた場合に広く援助又は表彰を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

(3) 国際化の支援

大学の交流イベントである外国人留学生が興味を持っている日本の衣食住、文化芸術に関わる講演会などに協賛・補助を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症

の影響によりイベントが実施されませんでした。

(4) 就職活動支援

① 奨学金受給者（3 年生）を対象に就活グッズ無料引換券を配布し、163 名が交換しました。

② 就職キャリア支援部主催のオンライン合同企業セミナーにて、参加者へ履歴書セット 1,759 部を配布しました。

(5) 学生の食育支援

今年度も大学からの申請に基づき全学生に対して 100 円朝食を提供予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施に至りませんでした。

同様に朝食支援の補てんとして牛乳、グラノーラなどの軽食支援についても新型コロナウイルス感染症の影響により実施に至りませんでした。

(6) 東洋大学社会貢献センター学内講座甫水会援助制度

東洋大学社会貢献センター学内講座の実施に伴い、申請に基づき対象資格に合格した学生 42 名に対して援助しました。

(7) 弔慰金制度

「弔慰金規程」に基づき、不測の事故等で会員又は会員のご子女が亡くなられた場合に支給します。2020 年度は、5 名に支給しました。

3 甫水会費の徴収・支部運営費の交付

(1) 甫水会費の徴収

甫水会費は、1 部学生については、大学に代理徴収を依頼し、入学時及び毎年授業料払込時に 5,000 円を徴収し、2 部学生については、任意加入とし、本部に納入されました。

(2) 支部運営費

支部運営費は、甫水会費を納入した会員の所属する 6 月支部会員数 1 人当たり 1,000 円を乗じて算定しました。さらに会員が 1,000 名未満支部については、100,000 円を加算し、本部から年 1 回 6 月に支部運営費として支出しました。また会員数 200 名未満支部については、支部からの申請に基づき増額 50,000 円の援助を行いました。

(3) 支部事業・イベント等に対する援助

支部主催行事に対し、支部主催行事援助金支給規程により援助しました。

4 就職関係

支部主催就職説明会開催支部に対して講師派遣の支援を行いました。父母懇談会での説明ツールとして使用するほか、支部行事で活用出来るように、動画プレゼンテーション(PIP Maker)を作成予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施に至りませんでした。

5 大学事業(行事)に対する支援協働

①大学祭

②「井上円了が志したものとは」への協賛

③卒業記念品購入

④学部行事等に対する支援

⑤東洋大学教育・研究協力資金

新型コロナウイルス感染症の影響のため実施に至らなかったものがあります。

6 大学及び校友会行事等に対する協力

大学・校友会が年間行事として実施する、学祖祭、哲学堂祭等の諸会議へ甫水会代表者を派遣しました。

7 広報活動

- ① 「会員のしおり」(新入生対象) 2021 年 5 月発送
- ② 「会報東洋」(全会員対象) 2022 年 3 月発送
- ③ 「甬水会ジャーナル」(本部役員及び支部長対象) 2021 年 4 月発送・11 月発送
- ④ 甬水会ホームページの充実
- ⑤ 支部活動促進のためのグッズ作成(当年度役員就任者への配布)

8 会員情報管理システム

- ① 甬水会本部では、大学と「個人データの提供に伴う個人情報の機密保持及び安全管理に関する契約書」を締結し、会員情報の運用管理について適正な管理に努めています。
- ② 大学の教務部門のシステム情報を利用し、会費納入処理等を行っているほか、会員情報管理システムの運営管理については、2014 年度からは、卒業生・甬水会連携推進課に依頼しており、同推進課のデータ提供により、支部要請の宛名ラベルを甬水会本部で作成しています。
- ③ 宛名ラベル等の支部への提供に際しては、「個人情報保護法」に基づき適切に管理されるよう、引き続き支部に対して協力をお願いしています。
- ④ ホームページについては、大学側ホームページにリンクし、大学の広報課と連携して、データ更新の円滑化と会員の閲覧の便宜性を確保しています。

2. 支部事業関係

各支部が中心となって主催する行事等については「支部主催行事援助金」支給基準により、支援協力しました。

(1) 支部総会

新型コロナウイルス感染症の影響により、非対面式での支部総会の開催となり、全国 56 支部が甬水会ホームページに支部総会資料を掲載しました。

サイトへのアクセス数(ページ訪問数)は、2,879 名

(2) 支部行事

就職説明会・講演・研修会等支部主催行事については、支部からの開催要望に基づき、日程及び派遣者依頼願いについて大学側と調整しました。また、講演・研修会等の講師について、大学教員を希望する場合については、本部からの紹介を含め協力しました。

甬水会の支部主催行事援助金支給規程に基づき、援助金申請提出の支部に対して援助金を支出しました。

就職説明(懇談)会は 8 支部、講演・研修会等については延べ 22 支部が実施しました。

大学施設設備校舎見学会は、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため、父母保証人が大学へ入構できなかったため、開催支部はありませんでした。

3. 甬水会費関係

本部・支部の維持運営費として会員一人 5,000 円を徴収しました。

- (1) 第 1 部学生(大学に委託徴収):毎年の授業料納入時に合わせて納入していただきました。
- (2) 第 2 部学生(任意加入):新入生は東洋大学入学手続きサイトからオンライン手続き、2 年次以降の学生は振込通知にて郵便振替により納入していただきました。

4. 2021 年度一般会計収支決算

(総収入) 222,650,617 円 — (総支出) 142,202,850 円 = (次期繰越金) 80,447,767 円 (う

ち前年度繰越金 94,315,605 円)

Ⅲ. 2022 年度「事業計画」

はじめに

東洋大学は教育・研究の質を向上させ、新たな時代を担う人材を育成するために学部・学科の再編やキャンパス間の移転を進めています。昨年度は朝霞キャンパスにあるライフデザイン学部を赤羽台キャンパスに移転させ、2023 年度は赤羽台キャンパスに新たに福祉社会デザイン学部社会福祉学科、こども支援学科、人間環境デザイン学科、健康スポーツ科学部は健康スポーツ科学学科、栄養科学科の 2 学部 5 学科を開設します。

ソフト、ハードの両面から「福祉」「スポーツ科学」と向き合う一大拠点として、少子高齢化や健康問題といった社会課題の解決に努めていきます。2024 年度は朝霞キャンパスに生命科学部生命科学科、食環境科学部食環境科学科、健康栄養学科を板倉キャンパスから移転させ、新たに生体医工学科、生物資源学科、フードデータサイエンス学科を開設し 2 学部 6 学科体制となります。各キャンパスに共通するテーマを持った学部を配置し、連携・協働を図ることで、「SDGs (持続可能な開発目標)」達成に寄与する地球規模での課題解決に向けた教育研究活動を推進し、地球社会の未来に貢献する人材を育成していきます。

また、コロナ禍において、オンライン活用による教育効果も向上しています。今後は科目の特性に合わせてオンライン活用と対面教育の最適化を図り、学生により豊かな学びを提供し、地球社会の明るい未来づくりに貢献する人材を育ててまいります。

東洋大学甫水会は、1959 年 1 月父兄会とし、設立されてから今日に至るまで、「東洋大学学生の父母又は学生の保護者相互間の連絡を密にし、大学の興隆発展に協力するとともに、大学と協力して学生の心身の健全な発達を図ること」を目的としており、2022 年度で創設 63 年目を迎えることになります。

甫水会として大学の掲げる目標及び事業を支援するとともに、会員とご子息ご息女各位にとって、実り多きものとなるように、2022 年度も引き続き、大学との「協働」「連携」の基本方針のさらなる充実を目指して、甫水会の事業を展開してまいります。

2022 年度は新型コロナウイルスの収束が先行き不透明な状況にはありますが、対面式で実施してきた行事はコロナの状況にもよりますが実施する計画です。やむを得ない場合は非対面で実施することも視野に入れて計画します。

以下、2022 年度甫水会事業計画の概要を説明いたします。

1. 本部事業関係

(1) 本部で実施する「諸会議及び行事」

本部では主に、評議員会、理事会、常任理事会、常任理事会内委員会、役員選考委員会、地区別支部長会議、全国支部長研修会、会員の集い・就職フォーラムを実施します。

大学主催による東洋大学懇談会（2022 年度より大学主催の父母懇談会を変更）の実施に際して甫水会本部及び各支部が実施運営に協働（協力支援）することとなります。東洋大学懇談会の実施については、関東地区の各支部（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県）の会員に対しては、学生が在籍する各キャンパス（白山、川越、板倉、赤羽台）で 6 月に実施します。2022 年度は関東地区以外の各支部の会員については、全国 17 会場にて 7 月に実施予定です。

(2) 奨学生制度

会員が不測の事故等で家計が急変し修学が困難となった学生に対し、出願に基づき常任

理事会の議を経て選考します。

また、大学と協議の上、経済的困窮学生にも上記手続きを経て、支援します。

(3) 学生の課外活動促進

学生クラブ・サークル、学術研究等に対して援助します。

(4) 国際化の支援

大学の国際化を支援の一環として、外国人留学生と日本人学生のコミュニケーションとグループワーク等に関するイベントへ支援を行います。

(5) 就職活動支援

① ビジネススーツ等購入支援（紳士服販売業者と提携して無料配布）予算に限りがあることを考慮して、家計急変者等に対象を限定し、奨学金の補てんを趣旨とした支援を行います。

② 就活グッズの作成配布 就職活動を行う学生全体に対して、就職活動に活用できるグッズ（大学独自の履歴書など）を作成して配布を検討します。

(6) 学生の食育支援

食育の一環として、引き続き大学からの申請に基づき援助します。全学生を対象とした100円朝食を引き続き実施するほか、朝食支援の補填として、豆乳、グラノーラなどの軽食を生活協同組合等に委託し支援します。

(7) 東洋大学社会貢献センター学内講座甫水会援助制度

2016年度より開設の東洋大学社会貢献センター学内講座実施に伴い、申請に基づき広く援助金を支給します。

(8) 弔慰金制度

不測の事故等で会員、会員の配偶者又は会員のご子女が死亡した時、その遺族に対して弔慰金を支給します。

(9) 甫水会費の徴収・支部運営費及び援助金の交付

甫水会費は、1部学生については大学に代理徴収を依頼し、入学時及び毎年授業料払込時に5,000円を徴収しています。2部学生については任意加入とし本部に納入していただきます。

支部運営費は、支部所属会員数1人当たり1,000円を乗じて算定し、会員が1,000名未満支部については、100,000円を加算し、本部から年1回6月に各支部に交付します。また、会員数200名未満支部については、支部からの申請に基づき増額50,000円の援助を行います。

支部行事の開催に対し、支部主催行事援助金規程により援助します。

(10) 就職関係

本部または各支部で実施する就職関係講演会等行事については、6月から実施する東洋大学懇談会の内容を踏まえた上で、実施時期、講演者、講演内容を検討します。

(11) 大学事業(行事)に対する支援協働

大学事業については積極的に援助協働することを基本とし、地区別懇談会並びに甫水会支部総会の実施経費のうち、会場経費等については大学事務局との協議の上、予算の範囲内で甫水会が負担します。

「東洋大学教育・研究協力資金」募金に対する協力はコロナ禍で影響を受けた学生支援を含め、2020年度7,040万円、2021年度5,000万円の寄付を行いました。今年度は法人の意向を確認して、見合わせることにしました。

(12) 広報活動

大学の情報・甫水会活動の周知、会員相互間の連絡を密にすること等を目的として、新入生対象の「会員のしおり」、全会員対象の「会報東洋」、本部役員及び支部長対象の「甫水会ジャーナル」を作成、発行します。

(13) 会員情報管理システム

会員情報管理システムは、2014 年度からは、卒業生・甬水会連携推進課に依頼することとなっています。また、支部要請の宛名ラベルを本部で作成提供できるようになっています。情報の使用・管理については、「個人情報保護法」に基づき適切に管理されるよう、引き続き支部でのご協力をお願いします。

(14) 会員の満足度向上と帰属意識昂揚のための施策

本部で実施する諸行事への出席者に配布するための甬水会グッズを作成します。

2. 支部事業関係

(1) 支部総会

大学主催の東洋大学懇談会(2022 年度より名称変更)開催に伴い、関東地区以外の支部総会については、原則として大学主催の東洋大学懇談会開催日と同日の同じ会場で実施します(一部都合により東洋大学懇談会と別日程で支部総会を開催せざるを得ない場合は、甬水会本部と相談の上、別途支部において、支部総会開催日を設定し会場を手配していただきます)。

関東地区の支部については、従来どおり支部総会は別途、別日程で独自で開催します。

(2) 就職説明(懇談)会

支部からの開催要望に基づき、大学側と調整し支部へ報告します。

(3) 校舎見学会

4 校舎の東洋大学懇談会時及び本部主催事業「会員の集い・就職フォーラム」(白山校舎)の際に、校舎見学を実施します。校舎案内者を派遣依頼要請する関係から、就職説明(懇談)会同様の手順で申請を受け付けます。赤羽台キャンパスについては、支部行事での校舎見学はキャンパスセキュリティのため不可とします。

(4) 講演・研修会等

講演及び研修会等の講師について、東洋大学の教員を希望する場合、本部から紹介いたします。

3. 甬水会収支関係

(1) 2022 年度の甬水会費は、学生 1 人当たり 5,000 円となっております。

(2) 会員数は 26,500 名で策定しました。(任意加入の 2 部学生を含む)

(3) 昨年度に準じた施策及び 2022 年度新規施策事項について、必要な経費を計上しました。

大学との協働事業である東洋大学懇談会、本部関連事業の主要行事である就職説明(懇談)会及び、会員の集い・就職フォーラム、会報発行等については前年度通り大学と協働の上、予算を執行します。さらに、支部関連事業の支部主催行事についても規程に基いて援助します。学生協力費については、前年度通り本会の目的に基づき、大学祭、スポーツ大会、クラブ・サークル等の援助金を大学の関連部署と連携して支給します。

4. 2022 年度一般会計予算総額 194,159,000 円

本年度も大学から本会経費削減策に対し、次の事業についてご協力を依頼しています。

(1) 東洋大学懇談会、支部総会、就職説明会への教職員派遣と旅費交通費

(2) 本部発行物「会員のしおり」、「会報東洋」の発送諸経費

(3) 大学から出向している事務局長の人件費

以上、甬水会を取り巻く状況を踏まえながら、今年度の諸事業を推進いたしますので、会員皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいたします。